

各地区剣道連盟御中
各関係団体御中
会員各位

一般財団法人愛知県剣道連盟
理事長 祝 要 司

愛知県新型コロナウイルス感染症 警戒レベル引き上げに伴う今後の稽古のあり方について

11月19日、愛知県では一日の新規感染者として過去最多の219人が新型コロナウイルスに感染したと発表されました。県は独自の指標に基づく警戒レベルを上から二番目の「**嚴重警戒**」に引き上げました。

一般財団法人愛知県剣道連盟では、10月8日付文書で「会員の皆様方の剣道活動を少しずつステップアップしていく時期と考え、通常稽古の段階に進めていきたい」「県内のお稽古および団体間の交流について、感染防止対策に充分留意して行ってください」と発信しました。しかし、第三波となる今回の急激な感染拡大を受けて、再び会員の皆様方に「感染防止のための十分な対策」と「稽古に対する慎重な姿勢」をお願いしなければならないと考えます。

当面の間の稽古内容は、愛剣連ガイドライン『今後の剣道活動に向けて 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策～第二波、第三波に備えて～』で示しているステップ2の取組みをお願いしたいと存じます。

- ①道場内を常に換気する。
- ②密集を避け、相互に約2mの間隔を保つ。
- ③面マスクやシールドを着用したうえで発声を極力抑えることにより、飛沫飛散の防止に最大限努め、鏝ざり合いや体当たりをしないように心がける。

以上の点に留意して慎重に稽古を行ってください。状況によっては稽古そのものを自粛することも有用な感染拡大防止対策の一つになると思います。

今後の感染拡大をできる限り防止し、安全に剣道活動を営む日が一日も早く取り戻せるように、会員皆様方のご理解、ご協力を何卒お願いいたします。

以上